

ひらめき☆ときめき サイエンス

参加費
無料



ひらめき☆ときめき、インフルエンザを やっつける 農作物を見つけるのはキミだ!

インフルエンザの事、どのくらい知っていますか?熱が出るし、学級閉鎖を招くやっかいな奴?インフルエンザウイルスの形や、感染の仕方、消毒法などを学び、顕微鏡でも見ることができないウイルスをもっとよく知って想像してみましょう。実は身の回りの農産物でもウイルスをやっつけてしまう作物がありますが、あなたの試みで作物の中にあるウイルス不活化活性を見つけることができるかもしれません。大学の研究室で実験に挑戦してみましょう。初めて扱う実験器具や器材も多いと思いますが丁寧に説明します。理系・文系問わず楽しめる内容になっておりますのでどんどん応募して下さい。

2013/

8.22 (木) 終日
8.24 (土) 午後から半日

会場：和歌山信愛女子短期大学
〒640-0341 和歌山県和歌山市相坂702番2
対象：高校生（定員16名先着順）
持ち物：筆記用具・手拭タオル

お問い合わせ
申し込み先

和歌山信愛女子短期大学
生活文化学科・食物栄養専攻

辻本 和子（つじもと かずこ）

〒640-0341 和歌山県和歌山市相坂702番2

TEL 073-479-3330 FAX 073-479-3321

E-mail :tsujimoto@shinai-u.ac.jp

申込締切日 平成25年7月31日(水)

申し込みには下記の内容をご記入ください。

- ① 氏名・フリガナ
- ② 生年月日・性別
- ③ 住所
- ④ 電話番号
- ⑤ 学校名・学年
- ⑥ 家庭・学校関係者見学（参観）の有無（「有」の場合、見学（参観）者の①氏名・フリガナ、②生年月日・性別）

- ⑦ 保護者の同意の有無（受講希望者は必ず保護者の同意を得ることとしています）
- ⑧ 実験で試してみたい、身の回りにある農作物

日本学術振興会のホームページからも参加申込みができます。
（※個人情報は参加者への資料送付およびレクリエーション保険加入等に使用し、適正に管理します。）

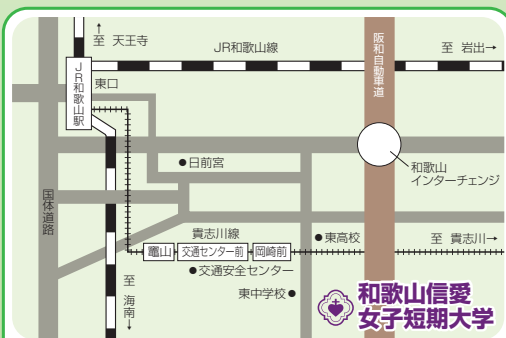
1日目

プログラム

- 9:30-10:00 受付（玄関）
- 10:00-10:30 開講式（あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明）
- 10:30-11:10 講義1 インフルエンザ：その臨床症状、性質、消毒法
- 11:10-12:40 実験1 農産物の試料調製とインフルエンザウイルスの赤血球凝集反応
- 12:40-13:20 講師、学部生と昼食
- 13:20-14:00 講義2 実験室でのウイルス増殖の方法と不活化実験
- 14:00-15:30 実験2 農作物試料を添加したインフルエンザウイルス不活化実験
- 15:30-16:00 ティータイム その間1班ずつローテーションで実験室の見学と細胞の観察
- 16:00-16:40 実験3 赤血球凝集反応の結果判定

2日目

- 13:30-14:00 受付（玄関）
- 14:00-15:00 実験4 ウイルスブラックのカウントと判定 考察
- 15:00-15:50 ティータイム 班ごとに発表と質疑応答
- 15:50-16:20 修了式（アンケート記入 未来博士号授与式）



■バス：JR和歌山駅東口⑤番のりばから和歌山バス（信愛短期大学行き）約20分
■電車：JR和歌山駅より、わかやま電鉄貴志川線で岡崎駅まで約13分、岡崎駅下車 本学まで徒歩10分

【特記事項】お申し込みの際には、インフルエンザウイルスを不活化（消毒）できそうだと考えられる和歌山県産の野菜や果物を書き添えてください。（季節等の理由によりご用意できない場合もあります。また野菜や果物の葉、茎その他植物など気になるもので可）

日本学術振興会のホームページに詳しい案内があります <http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>

※このプログラムは、和歌山信愛女子短期大学と独立行政法人日本学術振興会が、「ひらめき☆ときめきサイエンス ひらめき☆ときめき、インフルエンザをやっつける農作物を見つけるのはキミだ!」として実施するものです。